



昔ながらのもちつきを楽しんでもらう

新得子どもを支える親の会「親子もちつき」

新得子どもを支える親の会（樋口比呂美会長）の親子もちつきが1月28日、新得小学校家庭科室で行われ、親子ら約40人が参加しました。

このもちつきは毎年行われており、子ども達に昔ながらのもちつきを体験してもらい、楽しんでもらうとともに、小規模で行うことで大勢が苦手な子にも参加してもらおうと開催されています。

子ども達は重い杵を精一杯振り上げてもちをつき、できたてのおもちを食べて笑顔を見せていました。

高校生との交流に園児は大はしゃぎ

新得高校オダッシュ部が新得保育所を訪問

新得高校オダッシュ部（今野喬祐代表）の部員6人が1月6日、新得保育所を訪れ、用意してきた「お絵かき」、「しっぽ取りゲーム」、「紙芝居」などの遊びで3歳児～5歳児の約40人と交流しました。

お絵かきでは、高校生から「上手に描けたね」と頭をなでられると園児は笑顔を見せ、しっぽ取りゲームでは高校生と一緒に大はしゃぎし、紙芝居では、真剣に話に聞き入っていました。



寒くてもへっちゃら 親子で楽しく

親子雪上レクリエーション

新得小PTA自主活動「おやじの会」と「ママズネット」が主催する親子雪上レクリエーションが1月8日、新得小グラウンドで行われ、親子約20人が参加しました。

晴天の中、2チームに分かれてゲームが行われ、親が子を、また子が親を引く「ソリレース」では、親を乗せたソリを引く子ども達は悪戦苦闘。その他にも「雪山作り競争」なども行われ、終了後には温かい豚汁を食べ、親子一緒に楽しいひと時を過ごしていました。

オリジナルのスポーツカーを走らせ笑顔

冬休み工作教室

冬休み工作教室「ゴムで走る！スポーツカーを作ろう！」が1月11日、町図書館で行われ、小学生14人が参加。また、新得高校オダッシュ部の部員3人がボランティアとして参加しました。

小学生は図書館のスタッフと高校生に作り方を教わりながら、真剣にスポーツカーづくりに取り組み、自由に絵を描いたり色紙を貼ったりとオリジナルの車を完成させました。完成した車が走ると「やった！」と喜び、笑顔を見せていました。



話題のアルバム

初めての茶はどんな味？

新得高校茶道部が新得保育所でお茶会を開催

新得高校茶道部（松井飛鶴部長）の部員4人と顧問の先生1人が1月12日、新得保育所を訪れ、お茶会を開きました。

3歳児～5歳児までの約50人がお茶の飲み方の作法を学び、礼儀正しく正座をしてお辞儀をし、お茶を味わいました。また、5歳児はお茶をたてる体験も行いました。

初めてお茶を飲んだ園児からは「苦い」、「おいしい」などの様々な感想が聞かれ、貴重な体験を楽しんでいたようでした。



技術を学びながら楽しくスケート

レッツ☆スケート教室

町民大学短期講座レッツ☆スケート教室が昨年の12月26日と今年の1月11日の2日間、町営スケートリンクで開始され、2日間を通して50人以上の子ども達が参加しました。

教室では、5人の講師から指導を受け、滑る時のコツをつかむためにイスを利用したり、滑る姿勢を教してもらったりとレベルに合わせて3つのコースに分けられました。

参加した子ども達は講師の話を聞きながら、一生懸命にスケートの技術を学び、小雪舞う中でしたが、楽しいスケート教室となりました。



新得幼稚園

相撲でも負けない！



新得保育所

お手製のお面を付けて気合十分！



新得保育所

豆をぶつけておっぱらえ！



新得幼稚園